

## 「里中学校の里中学校区における里小唄の伝承活動の取組」

### 1 学校名

薩摩川内市立里中学校

### 2 学年・人数

幼稚園児・小学校1年生から中学校3年生まで全117名（中学生27名）

### 3 日時・場所

(1) 平成28年9月15日（木） 里幼小中合同大運動会の練習（本校校庭）

(2) 平成28年9月25日（日） 里幼小中合同大運動会の本番（本校校庭）

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

#### (1) 名称

里小唄（さところた）

#### (2) 由来

踊りと伴奏の曲からなり、代々踊りつがれてきたものである。伴奏の曲は、「こしき島慕情」という昭和40年代に発売されたレコードのB面に収録されていた。踊りは地域の青年団によって伝承され、現在は幼小中合同大運動会にて園児・児童・生徒が披露しているほか、地域の夏祭りなどでも披露されている。

#### (3) 構成等

円形になり、曲に合わせて踊る。手には色とりどりのボンボンを持ち、「やいもす、やいもす」のかけ声をかける。

### 5 保存会や地域との連携の具体

地域の青年団が中心となり、伝承を進めている。幼稚園で踊りを覚えて、運動会で披露するのが一般的な流れである。平成27年からは青年団が地域の夏祭りでも披露する場を設け、老若男女が参加できるようになった。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

地域の青年団が中心となり、夏休みに自主練習を行っている。その練習会に中学生も参加し、幼稚園児や小学生に教える姿が見られる。

## 7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【1年生】

毎年踊っているので、今年も上手に踊れました。

### 【2年生】

楽しく踊れたと思います。

### 【3年生】

小学生にも教えたりしながら、楽しく踊れました。

### 【教職員】

毎年、運動会で園児、小学生、中学生、そして地域の方が一緒になって踊れる競技です。運動会午前中最後は里小唄、という流れができていますので、この流れをこれからも続けていてもらいたいと考えます。踊りを指導して下さる青年団の方々には感謝です。

### 【地域の方から】

- ・今後も踊りを続けてほしいと思います。
- ・みんなが踊れる競技なので、毎年楽しみです。